

価値創造のあゆみ

当社は、1951年の電力再編成に伴い、発送配電一貫の民間会社として発足しました。当時は、まだ戦争の傷跡が色濃く残り、厳しい需給逼迫と営業収支の不均衡、労使関係の不安定という多重苦のなかでの出発となりましたが、黒部川第四発電所の建設や、原子力発電を導入し、その後の二度にわたる石油危機や阪神・淡路大震災等の試練を乗り越えて今日に

至りました。2000年以降は、電力の自由化による競争の激化等、当社を取り巻く環境は大きく変化していますが、お客さまと社会のお役に立ち続けるために、エネルギー分野にとどまらず、さまざまな社会インフラやサービスを提供し、産業活動や暮らしを支える企業グループとして進化してきました。

1950～1980年代

- 1951年 関西電力(株)の設立
電気事業再編に伴い、関西電力発足
- 1957年 関電産業(現関電不動産開発(株))の設立
不動産の運営管理等を主な事業として設立
- 1963年 黒部川第四発電所(通称くろよん)竣工
7年にわたる難工事の末、竣工
電力供給をはじめ日本の経済成長に貢献
- 1970年 美浜発電所1号機運転開始
日本初の商用PWR美浜発電所1号機から
万博会場への試送電に成功
- 1984年 電力業界初デミング賞受賞
品質管理の応用により
業績向上に成功した企業として認められ受賞

1990～2000年代

- 1995年 阪神・淡路大震災における復旧活動
約260万軒の停電が発生
全社総動員で早期復旧に取り組んだ
- 1998年「サンロケプロジェクト」へ参画
国内電力会社として初めて海外発電事業へ参画し、
現地での建設工事に協力
- 1998年 社内起業家制度「かんでん起業チャレンジ」を創設
第1回募集に基づき、2000年に
社内ベンチャー第1号(株)かんでんエルフーム設立
- 2000年 ガス供給事業へ進出
LNG(液化天然ガス)販売をはじめとする
ガス事業へ進出
- 2001年「eo光ネット」開始
独自の光ファイバー網を活用した
インターネット接続サービスの提供を開始

2010～2020年代

- 2011年 メガソーラー堺太陽光発電所営業運転開始
国内電力会社として初めて大規模太陽光発電所の
運転を開始
- 2012年 (株)関電エネルギーソリューションの首都圏進出
東京事務所を開設し、2014年より首都圏で
電力供給サービスを開始
- 2014年 ナムニアップ着工
ラオスに第二のくろよんとも呼べる大規模な
水力発電ダムの建設を開始
- 2014年 携帯電話サービス「mineo(マイネオ)」開始
LTE・電話機能・端末が低価格で利用できる
新モバイルサービスの提供を開始
- 2018年 K4 Digital(株)の設立
デジタル技術を活用した業務変革や新規事業の
創出に向けて設立
- 2021年「ゼロカーボンビジョン2050」の策定
発電事業をはじめとする事業活動に伴う
CO₂排出を2050年までに全体としてゼロと宣言

関西電力グループが培ってきた強み

01 ゼロカーボン電源

02 ソリューションカ

03 グループ総合力

04 デジタル化への対応

連結売上高

